岩手大学 工学部 情報工学科 情報機器学講座

岩手大学は，現在農学部，工学部，教育学部および人文社会科学部の4学部から構成されています．この岩手大学は盛岡市内の北に位置し，昔は田畑が散在する場所であったとか，今では住宅が立ち並び環境も悪くなってきたようです．その中でも工学部は，国道46号線を挟んで大学内の北にあります．そして，情報工学科は，工学部の中でも一番高い5階建の建物であり，わが情報機器学講座はその5階にあります．ここからは，非常に見晴らしがよく，遠く山々を眺めることができます．特に岩手県の代表の山である岩手山，姫神山などが一望できます．雪をいただいた岩手山は，非常に神々しく，富士山のようにそびえ立っています．さらに，盛岡駅から車庫に入る新幹線の姿も見ることができます．したがって，こんなに環境がよいところで研究ができれば，非常に幸せな気分になります．

情報工学科は現在8人（教授3人，助教授4人，助手1人）で構成されており，各教官の研究は独立であり，それぞれ次のような研究テーマで各界でがんばっておられます．

＊パソコンによる回路解析プログラムの開発
＊3次元並列画像処理計算機の開発
＊リモートセンシング画像処理
＊計測処理機能をもつ汎用画像処理装置の開発
＊音声認識に関する研究
＊剰余数演算回路に関する研究
＊計算機アーキテクチャに関する研究

したがって，本学科の教官の研究は，理論研究よりむしろ応用研究が多いようです．また，学生の配属も教官単位で行なっていますが，昨年度リモートセンシングデータ解析室ができ，新しく三菱の計算機MX—3000が入ったのでその講座の担当教官の人気が高いようです．

わが講座の教授の先生は剰余数にもとづく演算回路の設計を行なっています．私は，待ち行列システムを用いて計算機網および新しい計算機アーキテクチャの理論解析を行なっています．いま現在私はループ状に接続されたシフトレジスタに複数の処理要素を接続してデータフロー的に処理を進める Loop Structured Computer の製作と待ち行列システムを用いて理論解析を行なっています．この理論解析では面白い結果が得られましたので，機会があったら発表したいと思います．

岩手大学内でOR会員は，数人しかいなく寂しい感じがします．工学部内では，いまのところ2人だけです．特に情報工学科内では私だけです．したがって，もっと会員を増やしたり，会員同士で研究発表会などを行ない交流を深めたりしたいと思いますが，分野が違ったりしてなかなか進みません．

今後，OR関係，特に待ち行列システム関係で研究を進めていきたいと思いますのでよろしくお願いします．

（吉岡良雄）

関東学園大学 経済学部

本学は故松平浜子先生が終戦直後の時勢にかんがみ女子高等専門教育の必要を痛感し，昭和21年国文，被服の2科を有する関東女子専門学校として群馬県館林市に開設されたのにはじまる．翌22年英文科が増設され，学制改革により昭和25年現在の関東短期大学と改称された．昭和27年夜間部に初等教育，商経の2科を加え，さらに28年昼間部にも商経科を増設した．昭和33年高等学校が併設された．その後昭和51年4月関東学園大学が開学した．つづいて56年には経済学部に経営学科が増設．同時に大学院経済学研究科（経済学専攻）修士課程が開設された．

本学の建学の精神は，敬和，温順，質実であり，その精神は今日も，教職員，生徒の学園生活の中に脈々と受けつがれており，それが学生の就職にさいしても企業のうけをよくしているようである．現在，教員数は約60数名，学生数は約2300名を擁している．本学は太田市に所在し，東武伊勢崎線細谷駅から徒歩10分足らずのところにある．特に，本年度からは約20数名の教員が増員され

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．